

社会人に向けた 運動促進政策

—ウォーキングに新たな価値を—

東海大学 体育学部 スポーツ・レジャーマネジメント学科 大津ゼミ

金子萌香 浦川瑠維 若林祐毅

目次



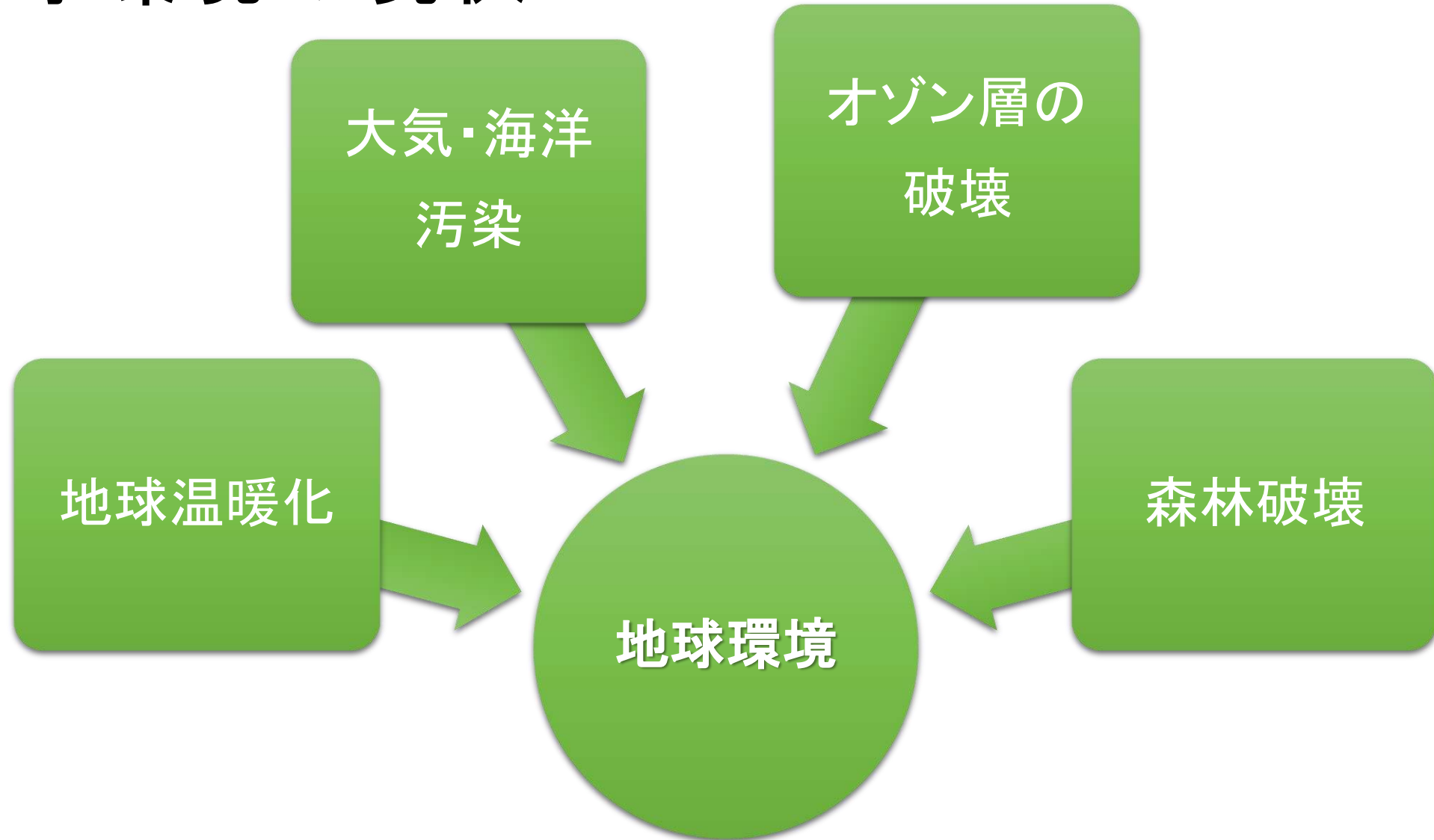
緒言

現状課題

提言

効果

地球環境の現状

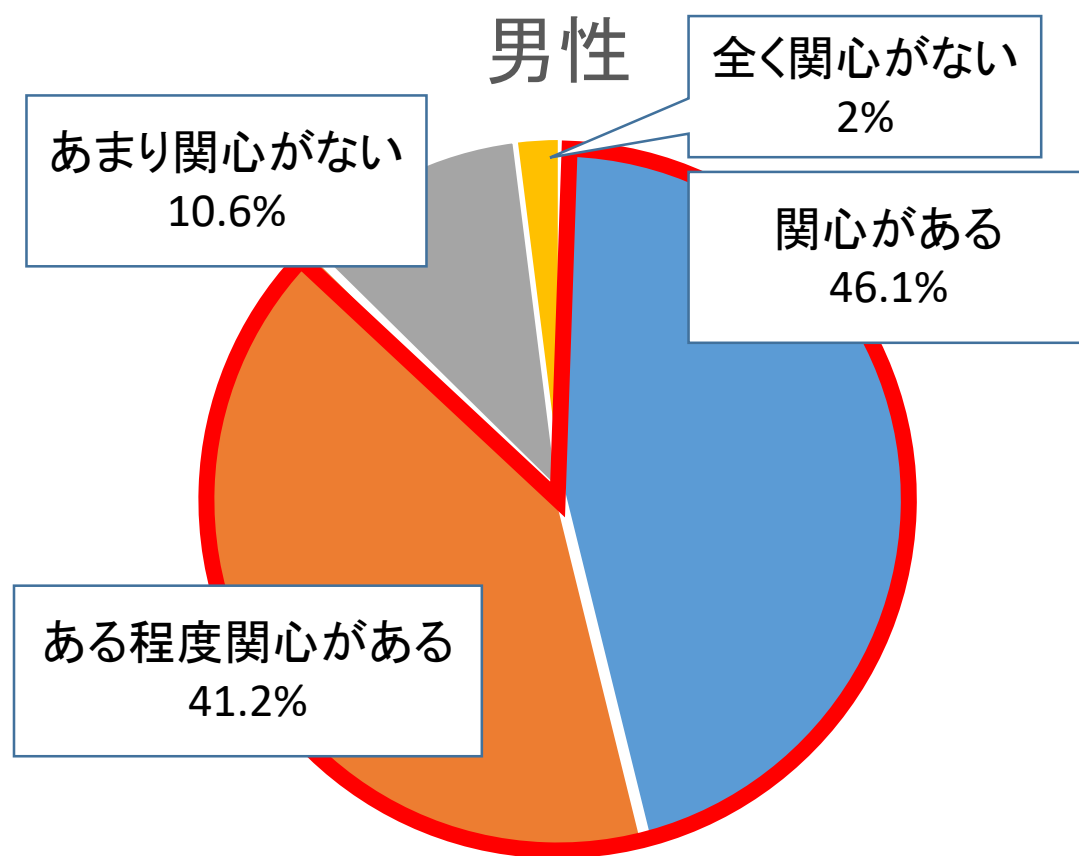


21世紀は・・・

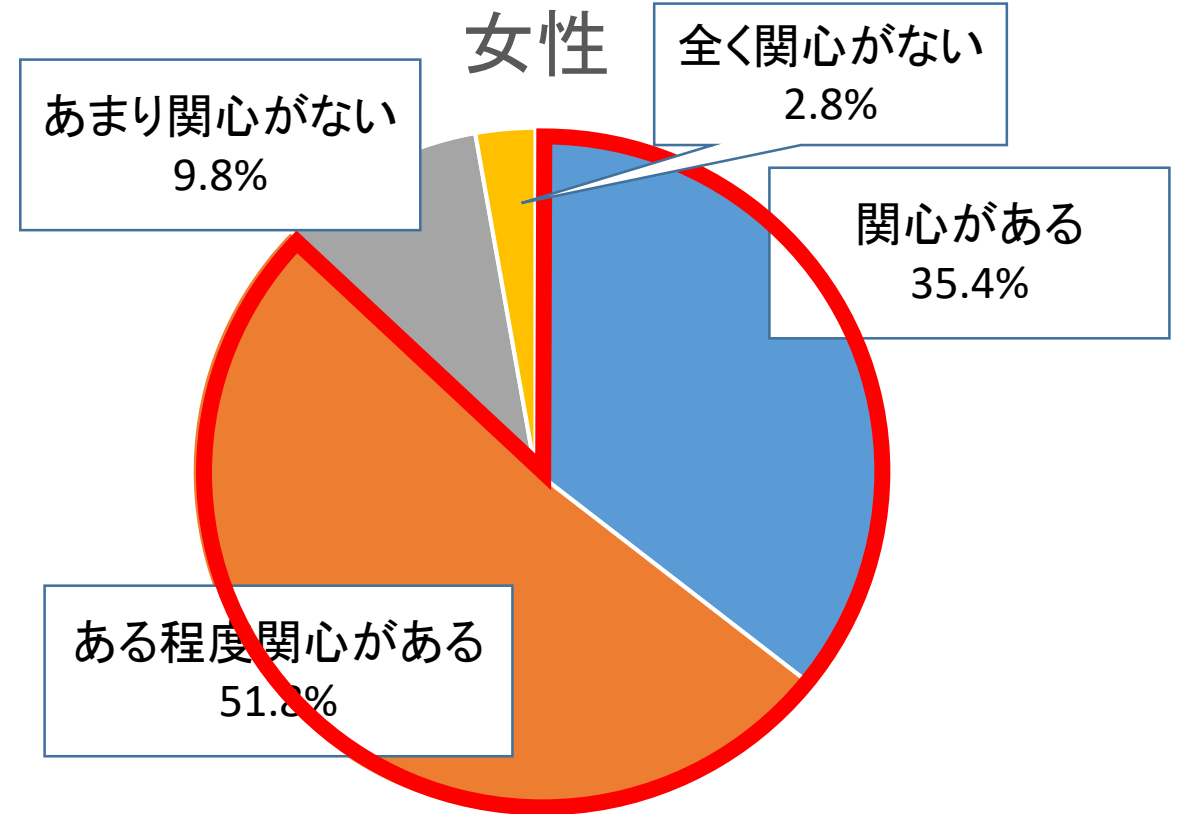
環境の世紀

環境問題への意識調査（平成28年度）

（出典：内閣府政府広報室）



- 興味がある
- ある程度興味がある
- あまり興味がない
- 全く興味がない

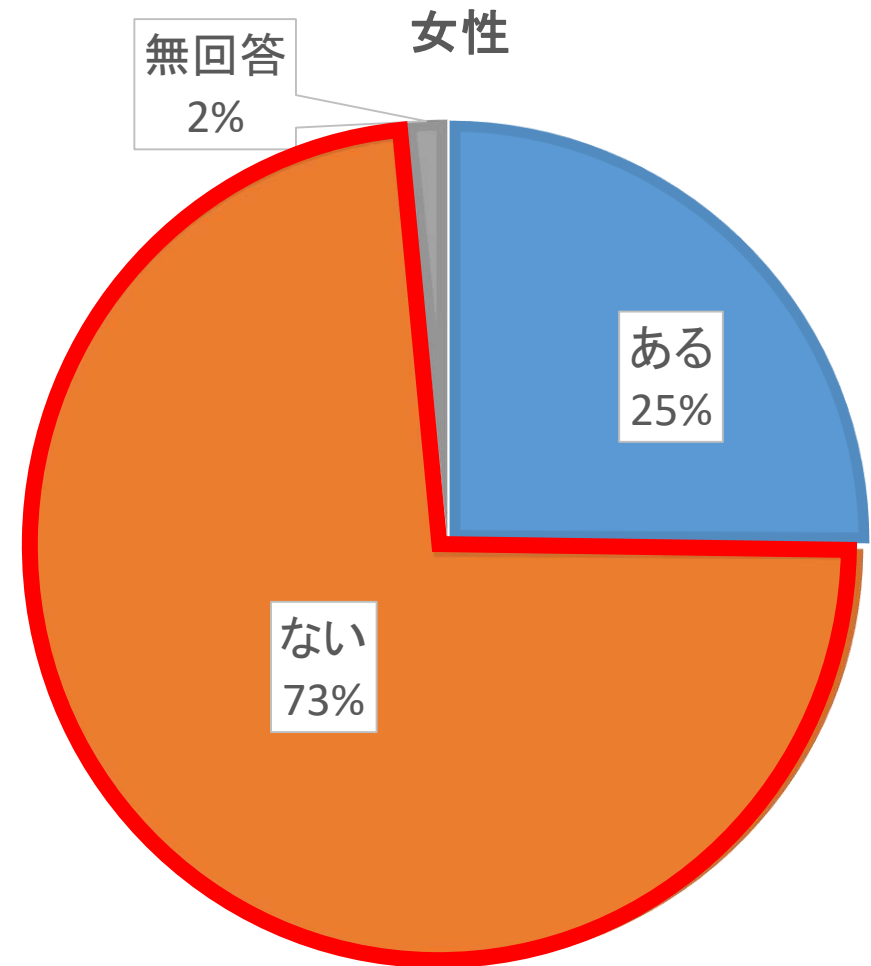
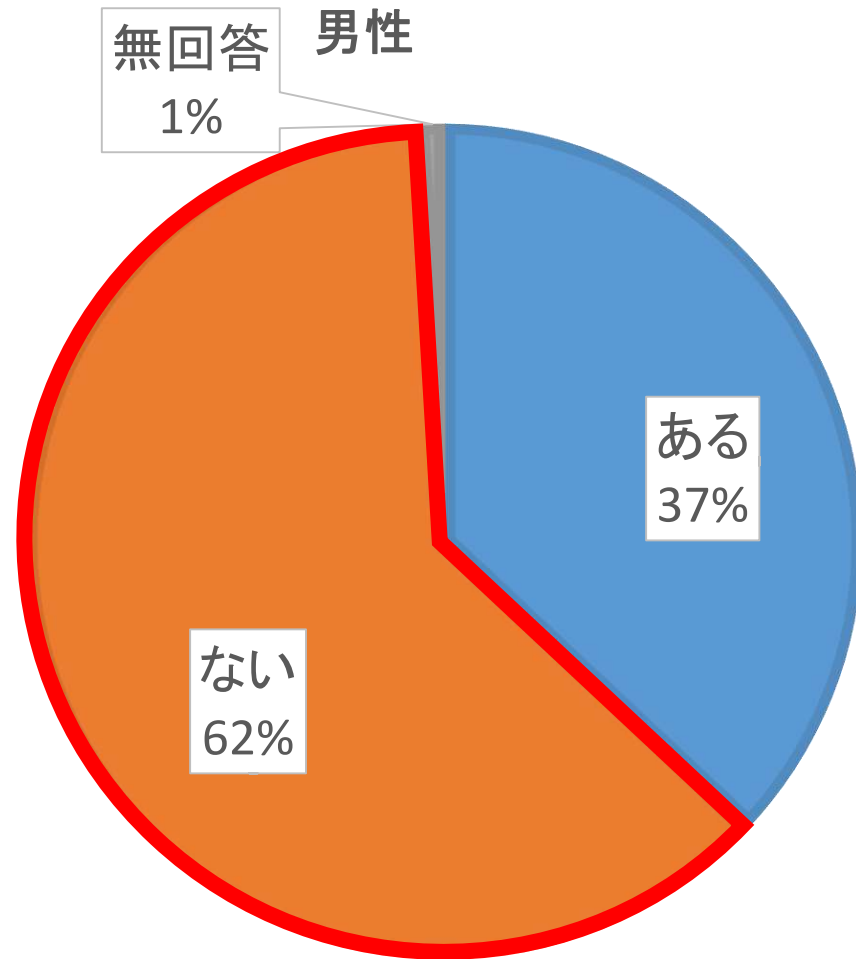


- 興味がある
- ある程度興味がある
- あまり興味がない
- 全く興味がない

意識調査 (調査期間: 2011年7月～2012年8月)

(出典: NPO法人グローバル・スポーツ・アライアンス)

「スポーツと地球環境問題」の関係性について考えたことあるか



環境問題について

国民の関心が高まっている



しかし、

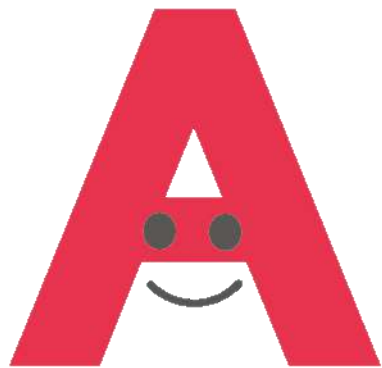
スポーツとの関係性の認識度は低い



ここで皆さんに質問があります。

「スポーツと環境問題」との間には
どのような関係性があると思
いますか??



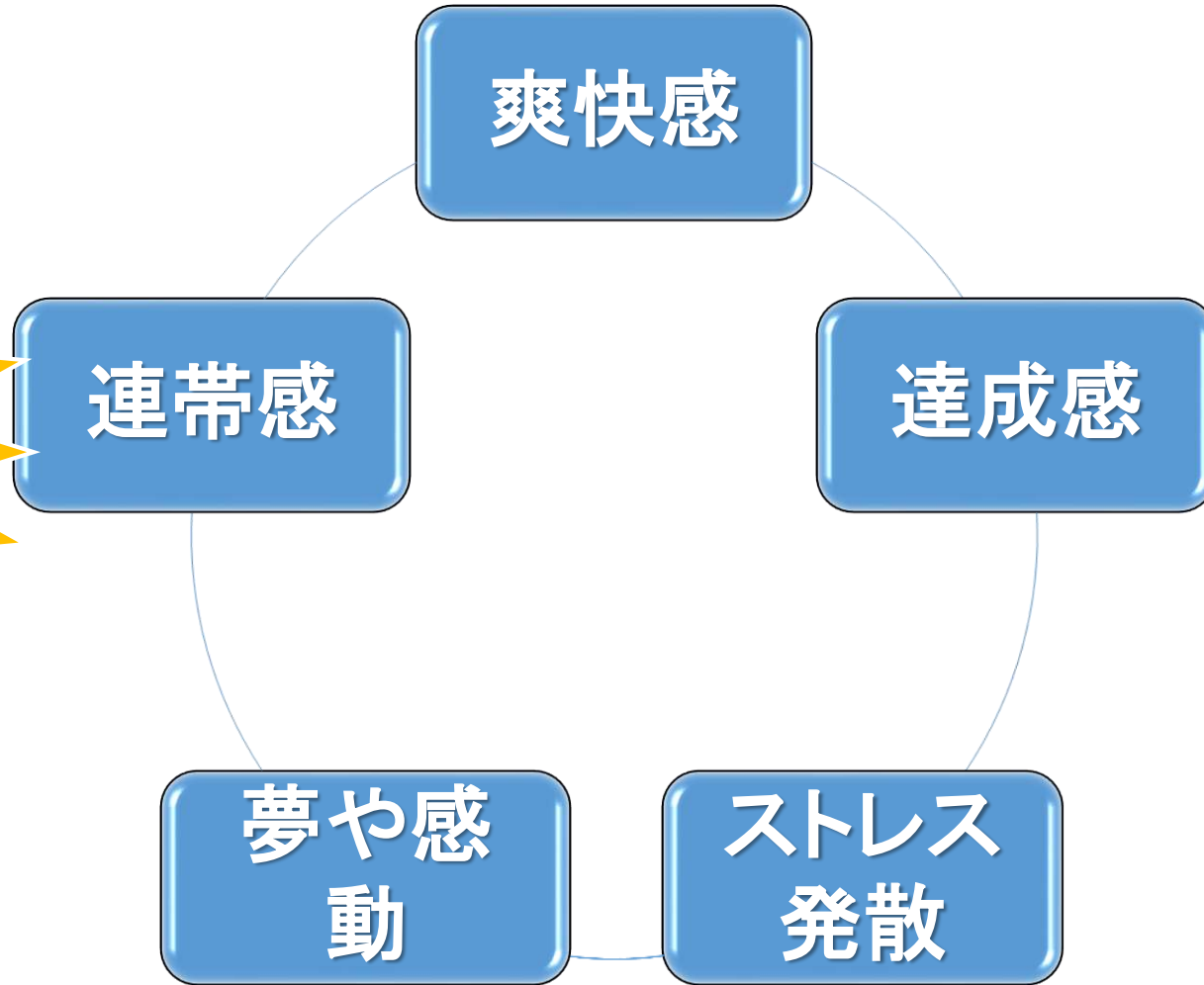
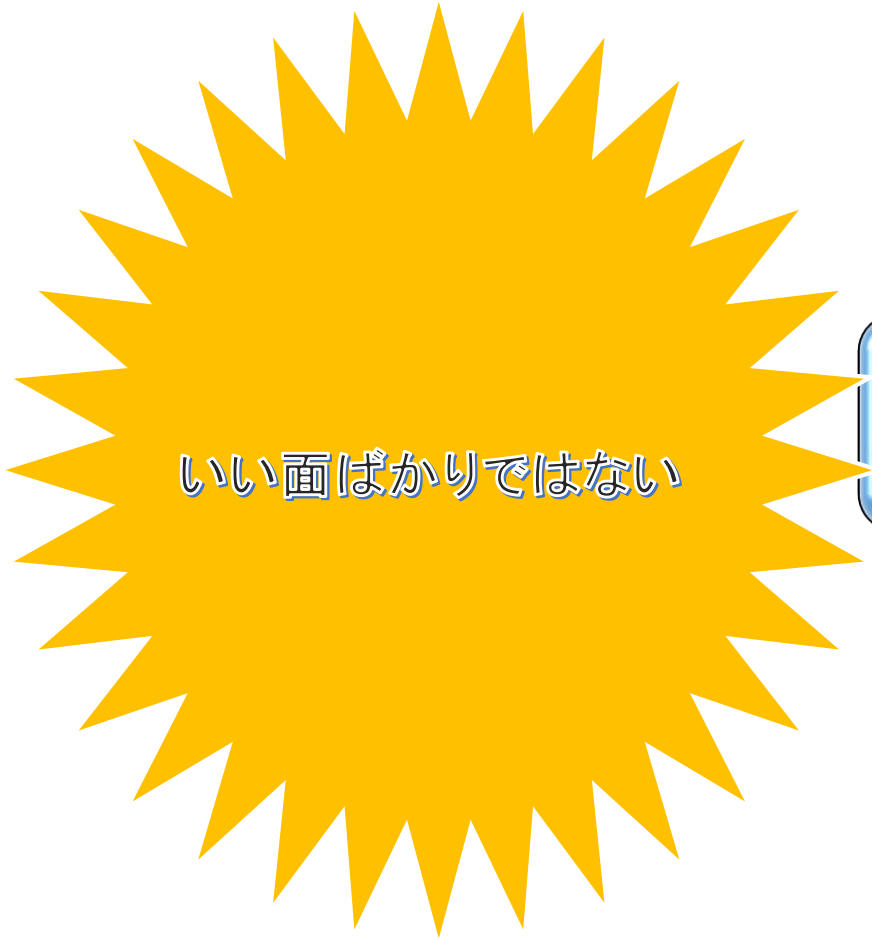


スポーツ施設建設による
自然破壊

雪の減少による
ウィンタースポーツの
制限

照明施設による夜間の
光害や騒音

スポーツがもたらす効果



「スポーツと環境」の関係

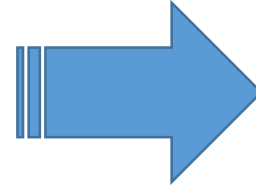
➡ 2つの側面

加害者

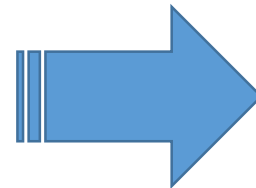
被害者



「スポーツと環境」の関係：加害者



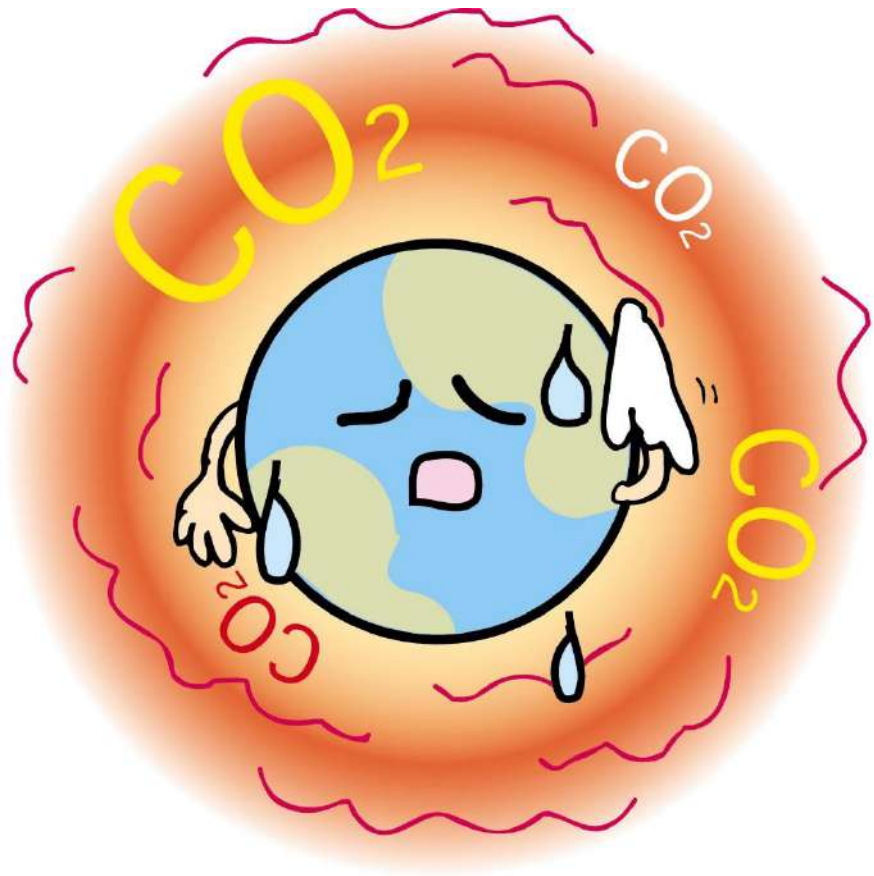
森林破壊



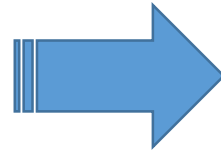
騒音・光害



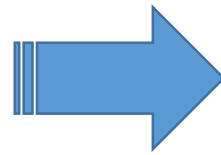
「スポーツと環境」の関係：被害者



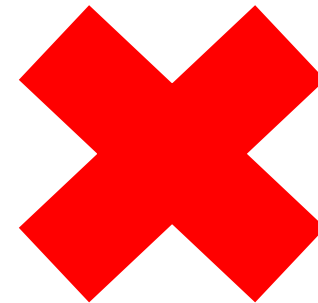
地球温暖化



熱中症・怪我



ウィンタースポーツ
の制限



緒言

現状課題

提言

効果

課題



地球温暖化改善



運動実施率向上

を目指す！



地球温暖化の 現状と課題

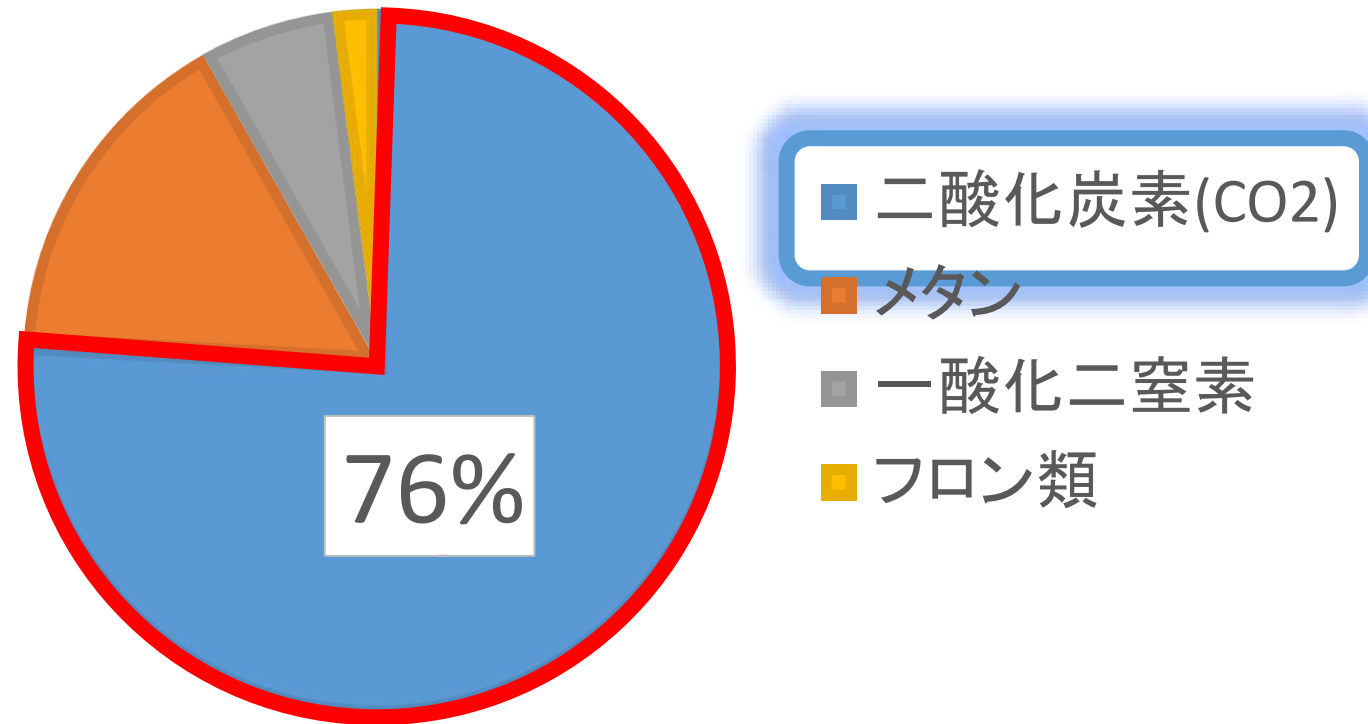
地球温暖化の原因

温室効果ガスの
増加

温室効果ガスとは??

赤外線を吸収する能力をもつ気体

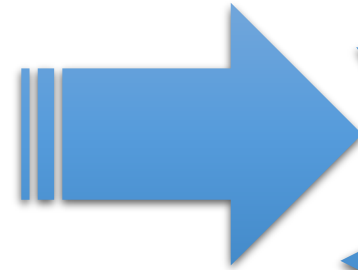
温室効果ガスの割合(世界)



二酸化炭素増加の背景



化石資源の
発掘・燃焼

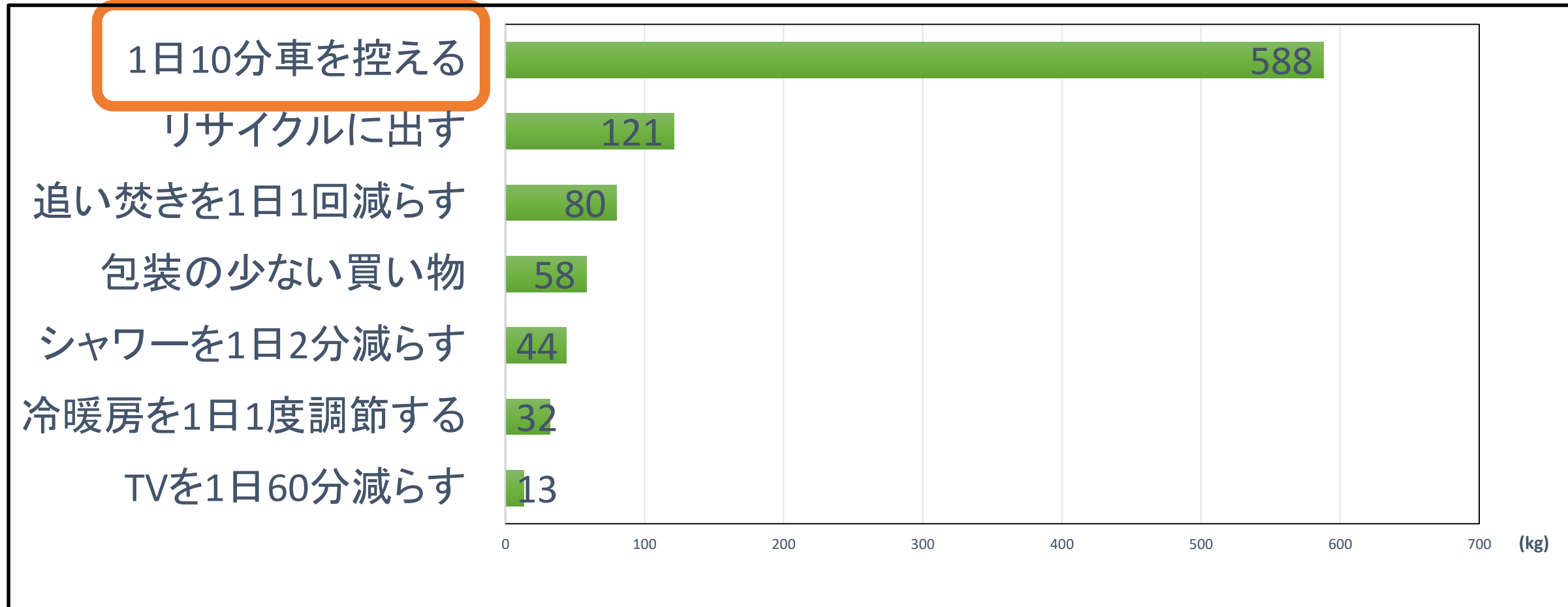


CO₂増加

森林伐採



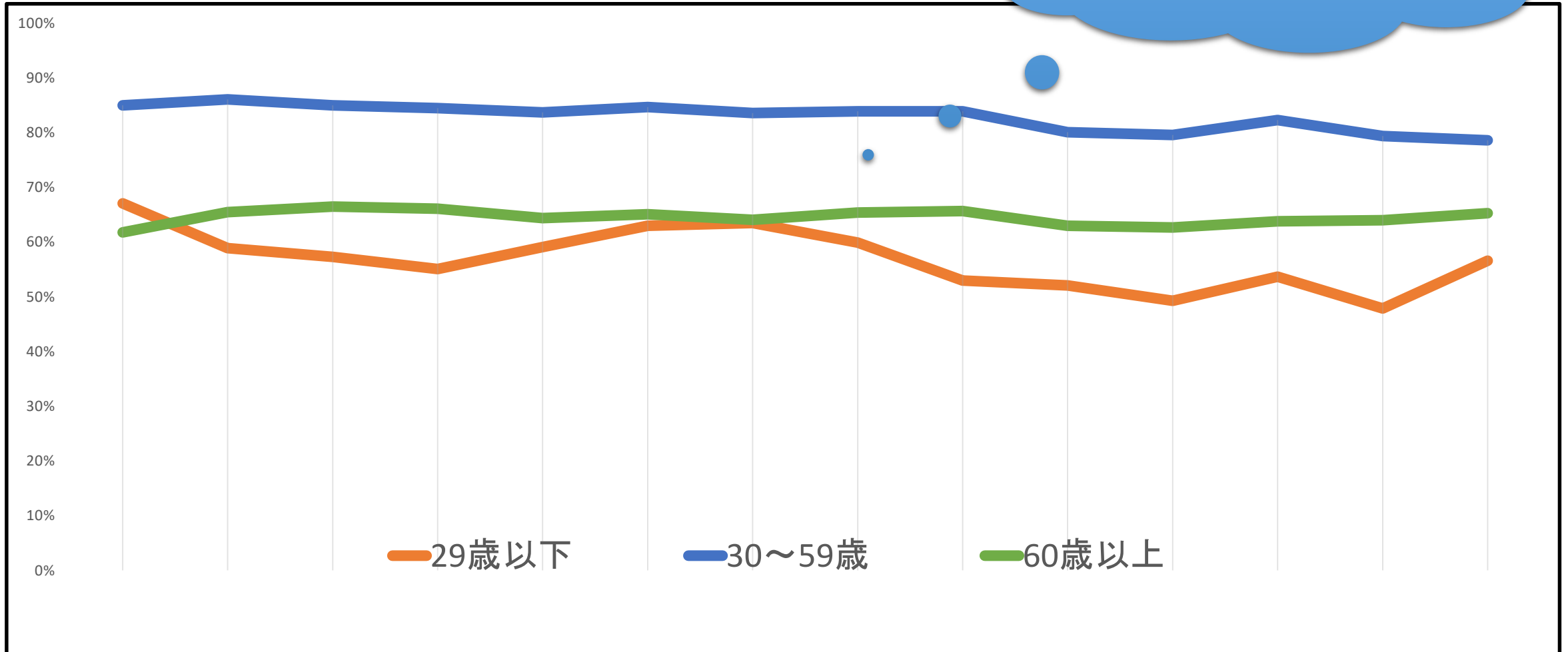
個人の日常的な取り組みで1年間で削減できる 二酸化炭素(CO₂)量



乗用車普及率（世帯主年齢別）

（出典：ガベージニュース）

30～59歳の年齢層の使用率が多い



地球温暖化
防止への課題



30歳～59歳の自動車
の使用率を減らす

30歳から59歳をターゲットに

車通勤



徒歩や自転車通勤



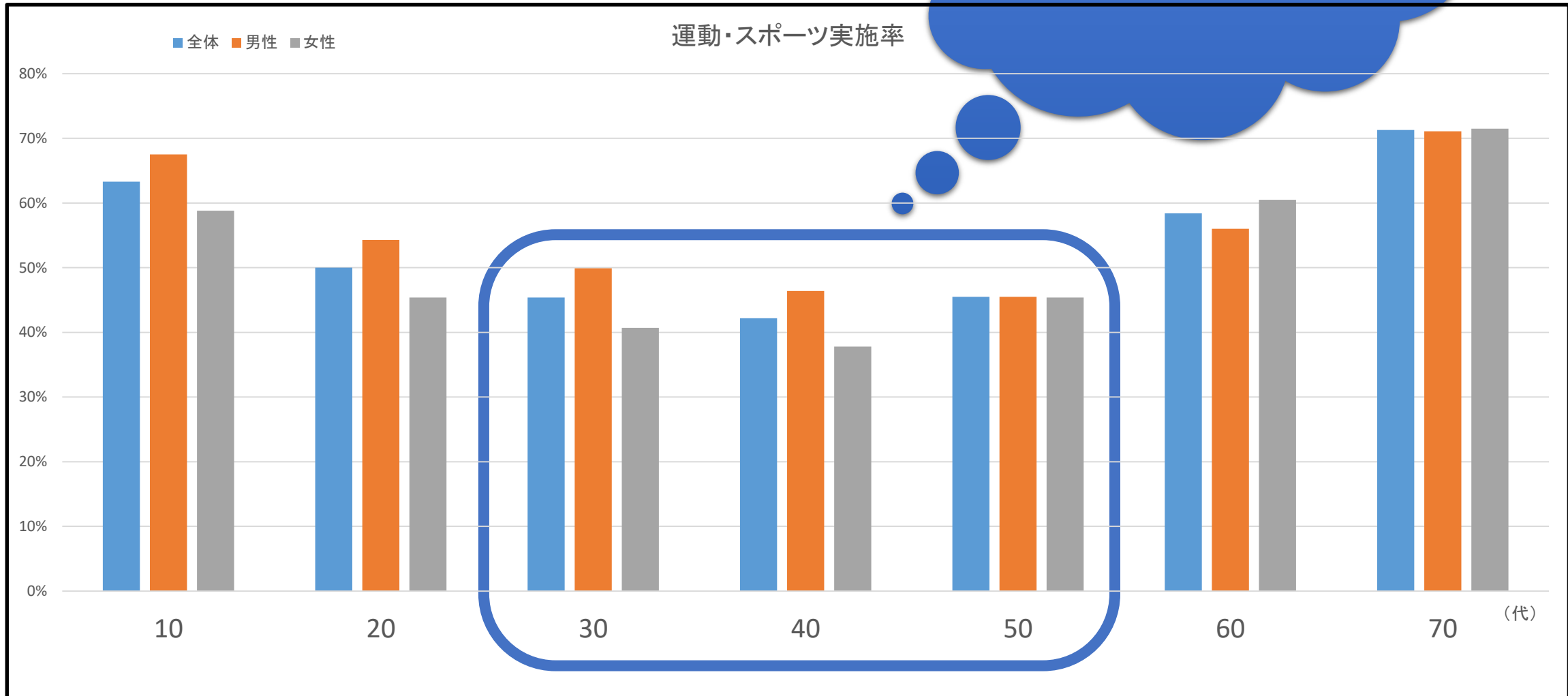


運動実施率の 現状と課題

週1回以上の運動・スポーツ実施率

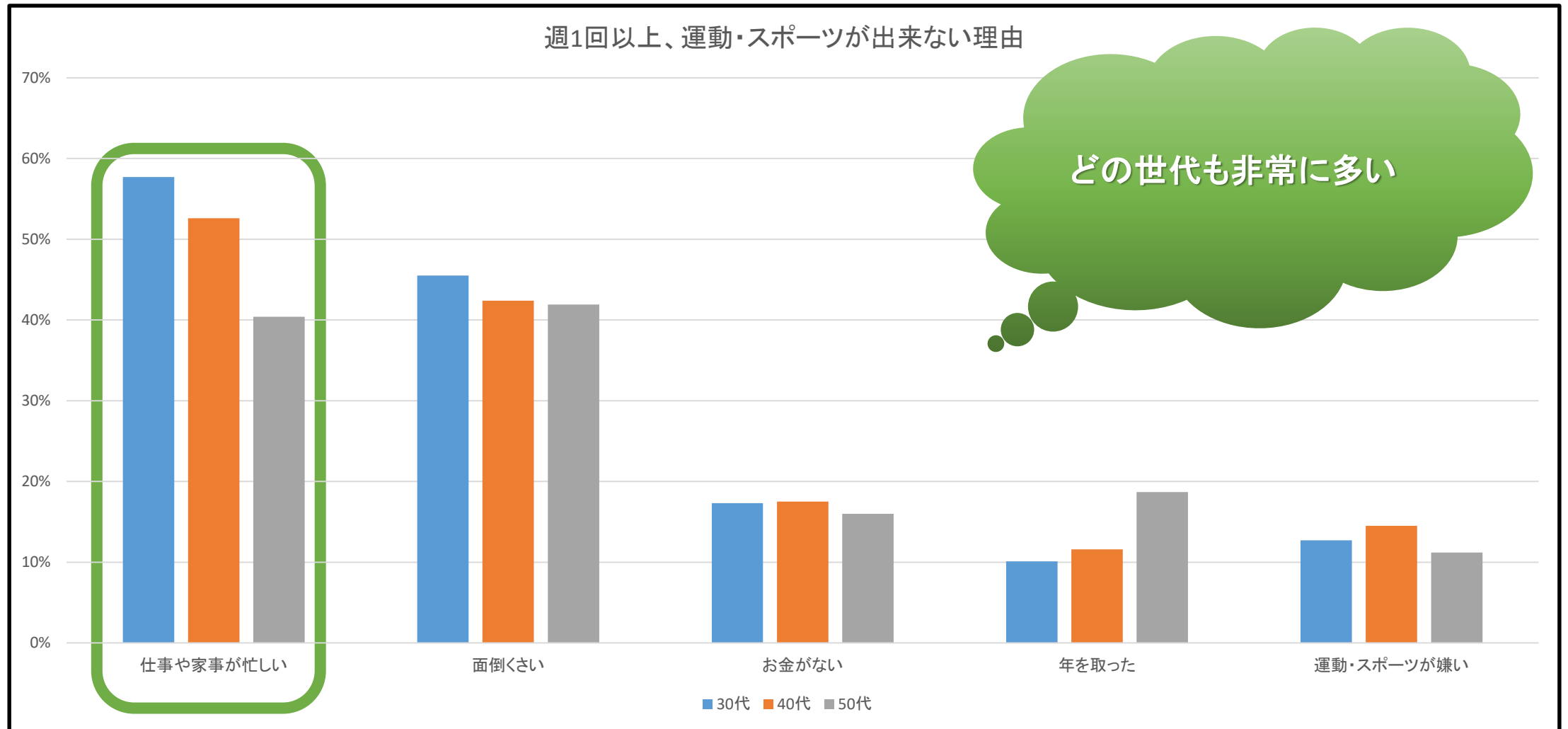
(出典:スポーツ庁)

30～50歳代が
圧倒的に低い

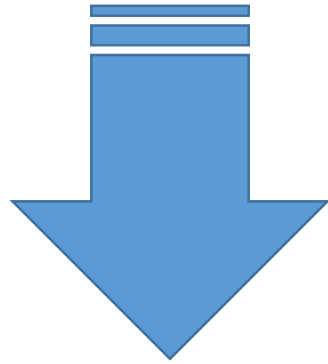


30代～50代が運動しない理由（平成29年11～12月調査）

（出典：スポーツ庁）

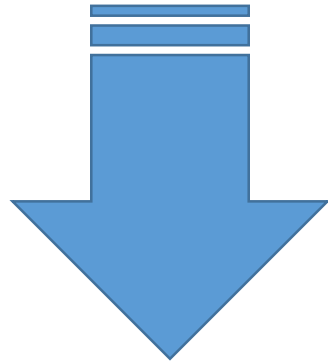


徒歩や自転車通勤



通勤時間を運動に！！

徒歩や自転車通勤



忙しい方でも出来る！

通勤時間を運動に！！

スポーツ基本計画(政策目標)

(出典:スポーツ庁)

成人の週1回以上のスポーツ実施率



しかし、
世論調査(平成29年)によると
51.5%

運動実施率
の課題



30代～50代の
運動実施率向上

そこで

30代～50代（社会人）は

車の使用率が
高い

運動実施率が
低い

そこで

30代から50代を対象とした
スポーツを通じた環境保全政策

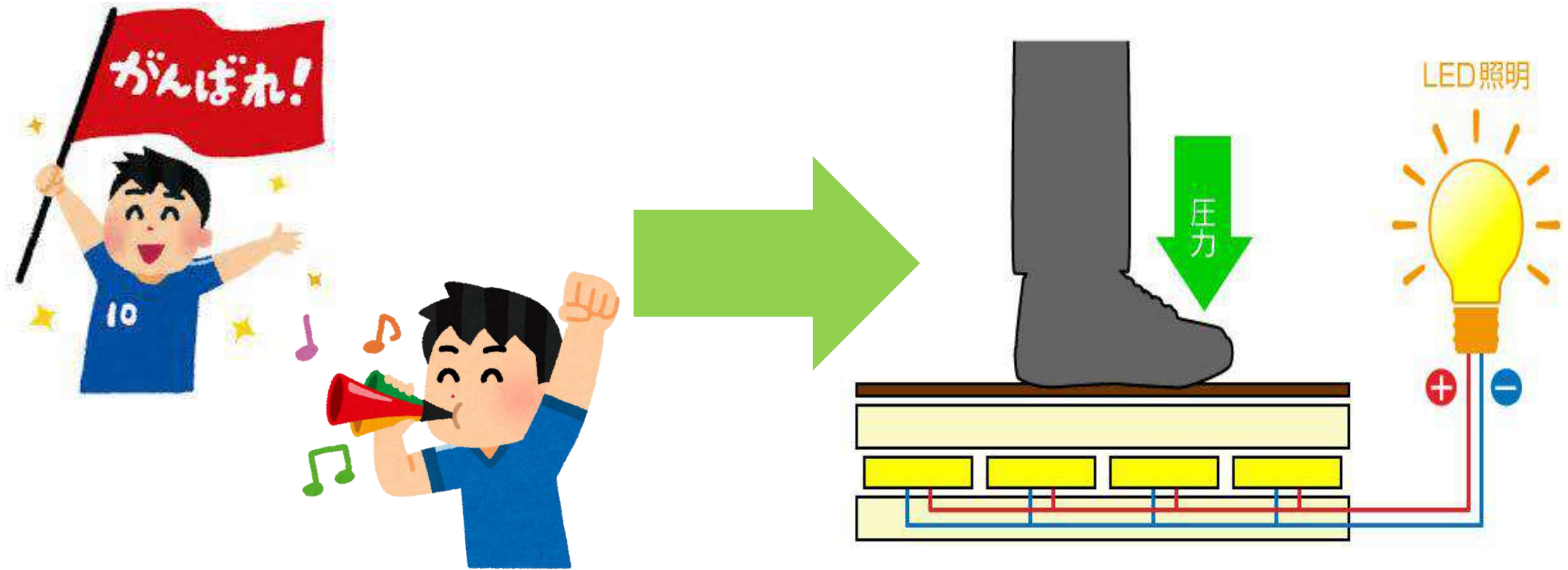
スポーツを通じた環境保全政策には

神戸のノエビアスタジアム

➡ サイドスタンドの一部に床発電システム設置



神戸のノエビアスタジアム



何かをしながら発電すること



ながら発電

今現在行われている “ながら発電”

- 貧乏ゆすりで発電する椅子
“MOOV”
- 料理の熱で発電する鍋
“発電鍋”
- 飛ぶことで発電する縄跳び
“PULSE”



ながら発電

環境問題



意識するきっかけに！！

緒言

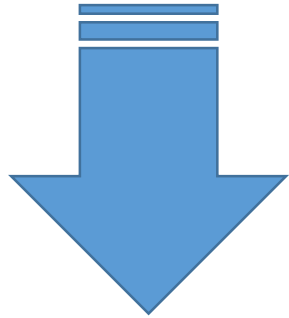
現状課題

提言

効果

提言

ながら発電



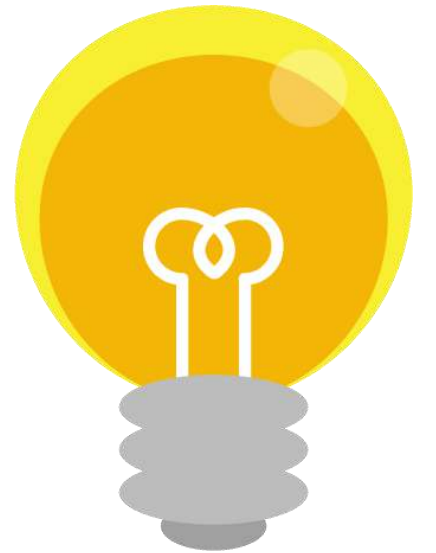
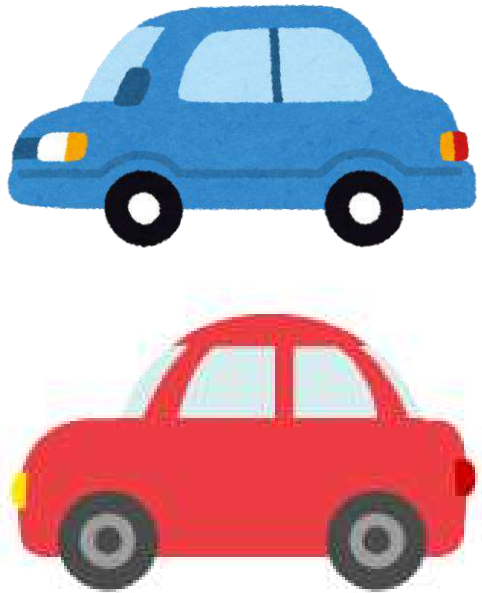
社会人に!



政策内容

- 日常的に車を多く使用する
社会人を対象
- 通勤時間や就労時に歩くことを勧めつつ、環境問題改善に取り組む

政策内容





装置の一例紹介 AMPY

例) AMPY 活用例



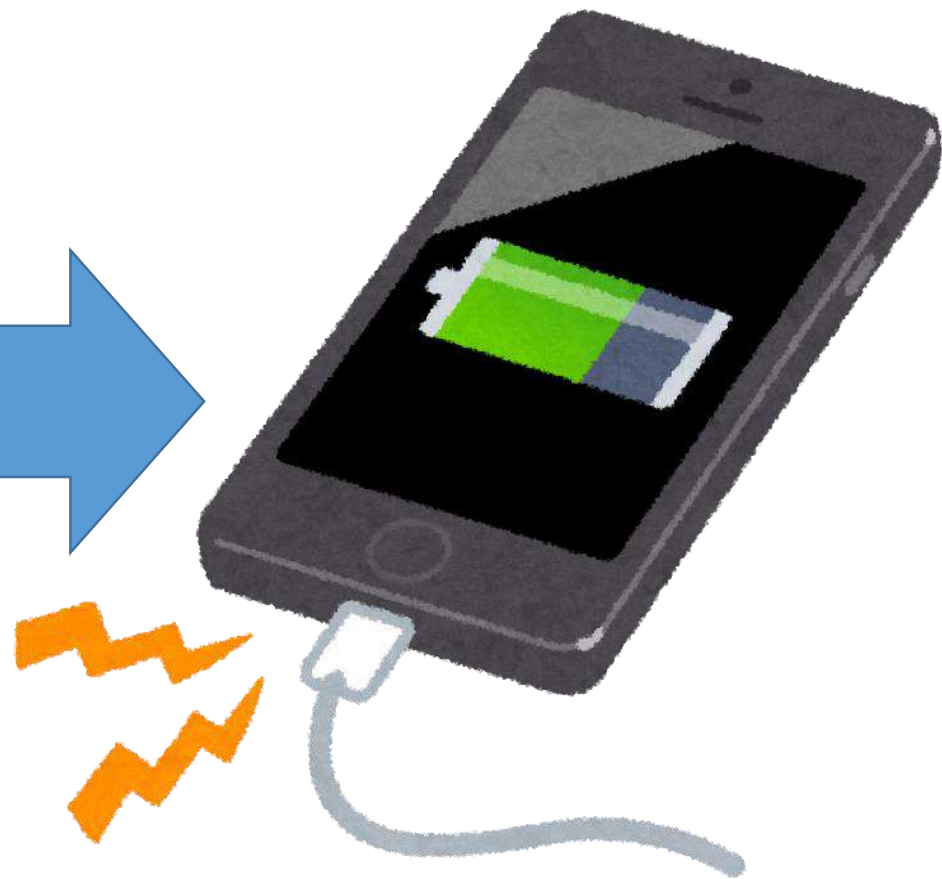
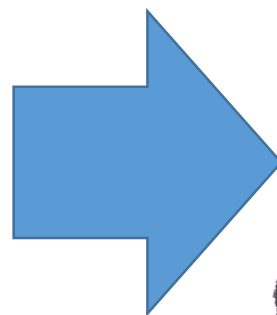
1時間のサイクリング



10000歩のウォーキング



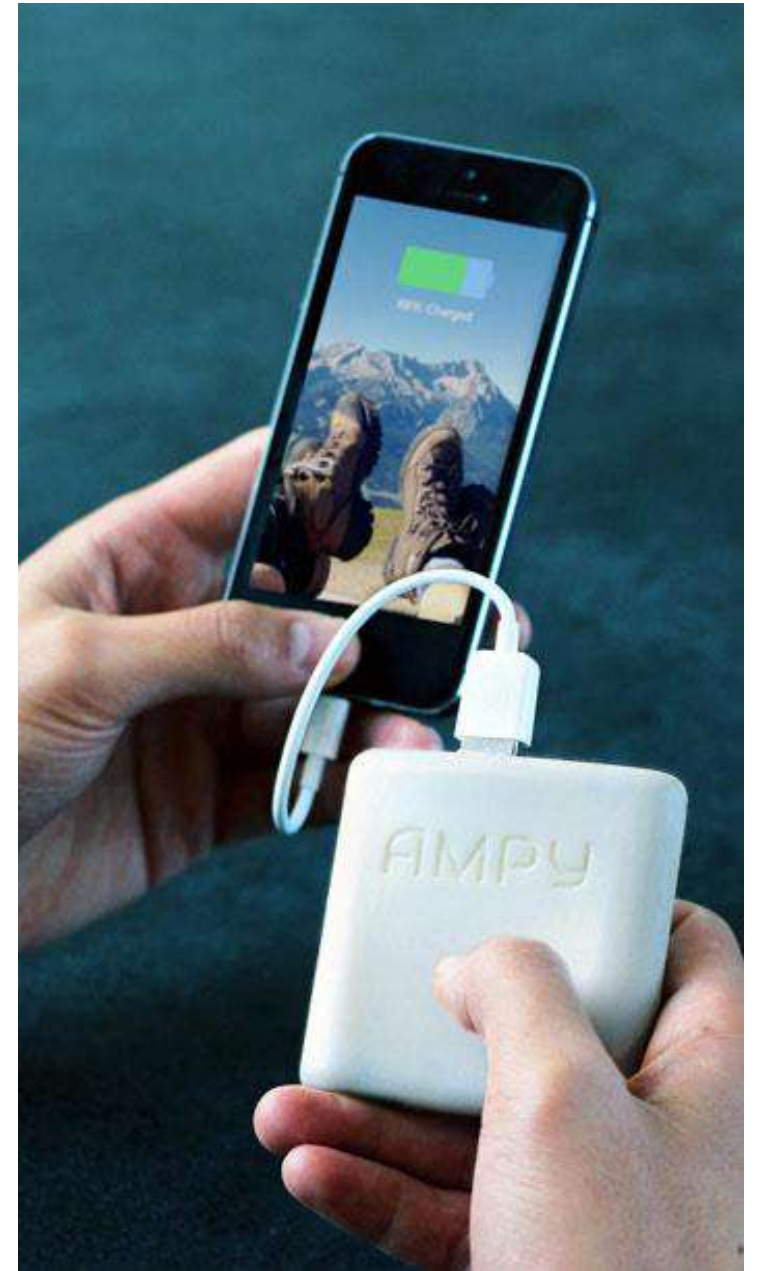
30分のランニング



スマホ3時間充電分

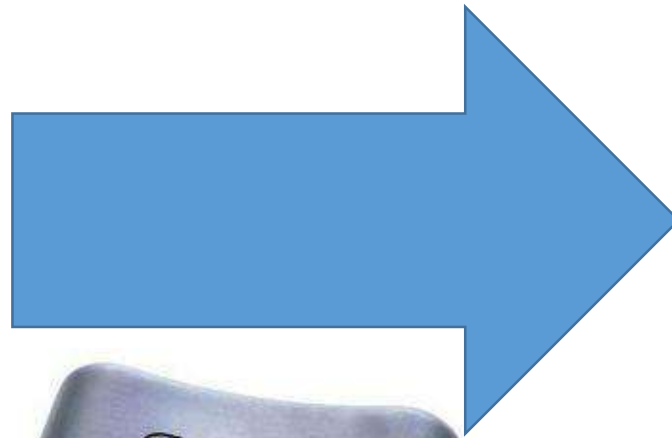
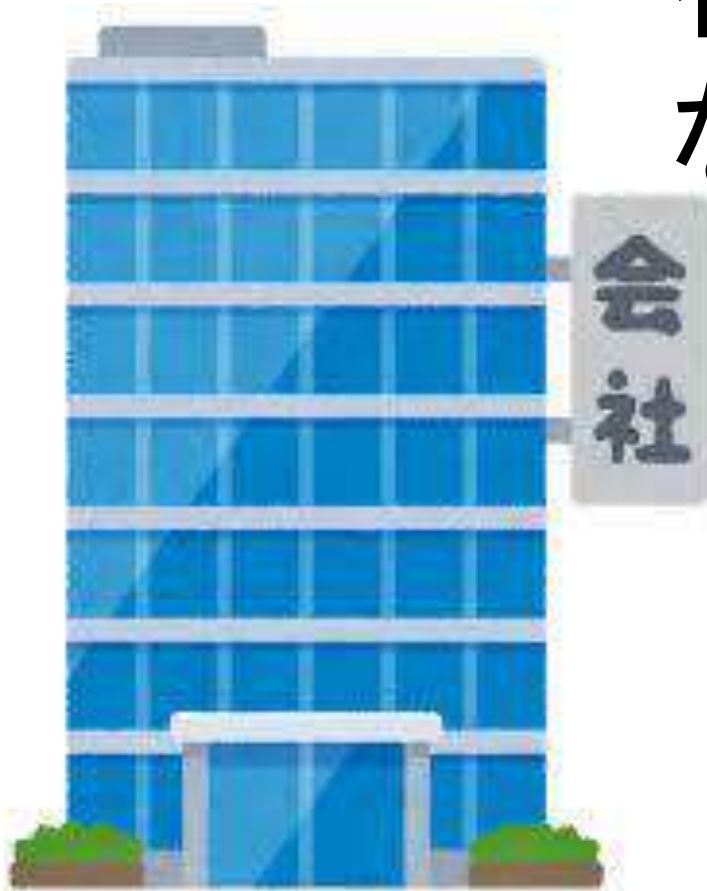
例) AMPY

USBポートを使い、
機器に電力供給が可能



政策内容

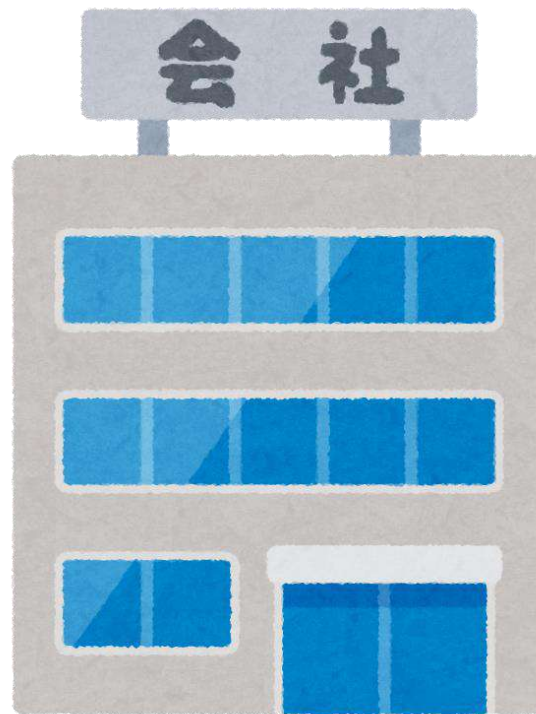
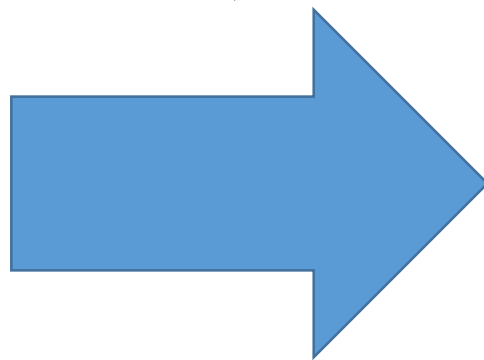
社員に向けて
ながら発電を推奨



政策内容



助成金



会社



環境省



緒言

現状課題

提言

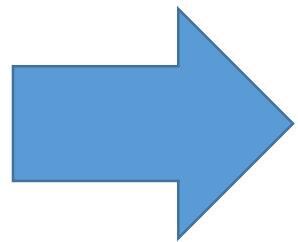
効果

まとめ 効果

世界に向けて...



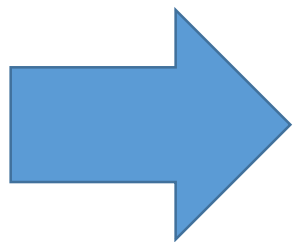
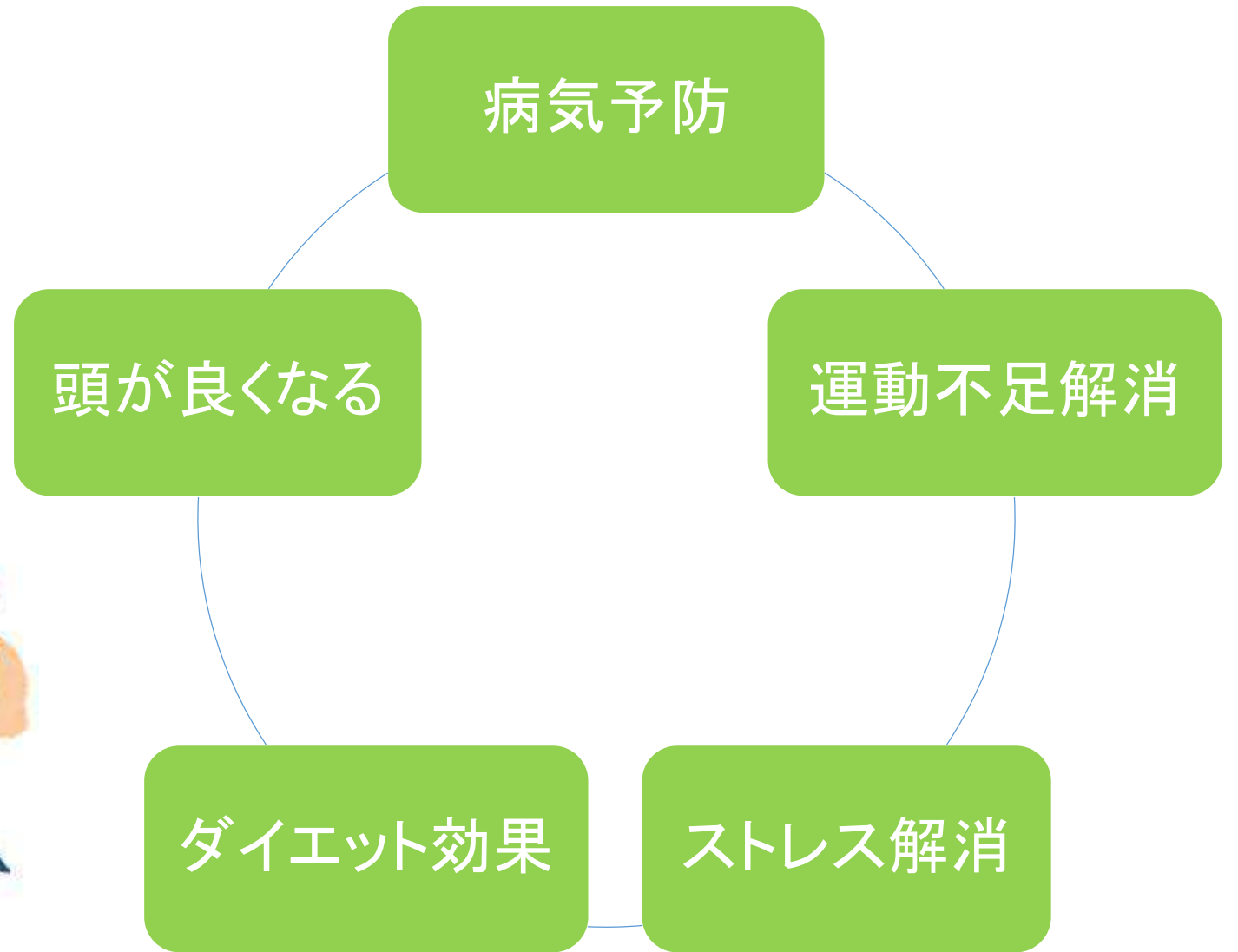
地球温暖化改善に
つながる



地球環境にもメリットがある

まとめ 効果

個人として...



スポーツに対する理解・促進につながる

まとめ 効果

企業側として...

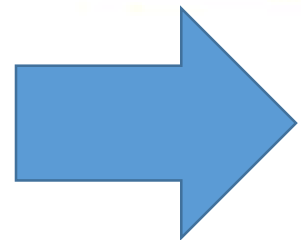


運動は前頭前野
(外側部)を活発にする

出典:筑波大学
征矢英昭研究チーム

社員の体力・集中力UP

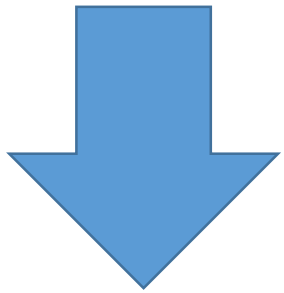
仕事の効率力が上がる



業績が全体的に上がる

まとめ 効果

- 運動をする

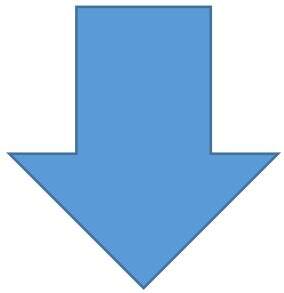


- 記憶力、思考力、集中力UP
- 脳の活性化

『脳を鍛えるには運動
するしかない!』
著: ジョン・J・レイティ

まとめ 効果

- 運動をする



- 記憶力、思考力、集中力UP
- 脳の活性化

『脳を鍛えるには運動
するしかない!』
著: ジョン・J・レイティ

科学的に証明されている

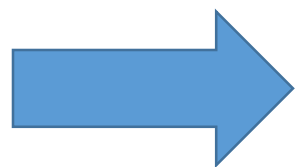
まとめ 効果

社会から...



地域活性化に繋がる

スポーツに対する欲求が増える



スポーツ活動に対するニーズが増え
経済効果が期待される

まとめ

ながら発電によって、
環境汚染を食い止めつつ
運動促進へと繋がる

参考文献

スポーツ庁 国民のスポーツライフ スポーツ実施率

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop05/list/1371920.htm

平成29年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」について

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/30/02/_icsFiles/afieldfile/2018/05/02/1401750_01.pdf

乗用車の普及率現状をグラフ化してみる

<http://www.garbagenews.net/archives/2059166.html>

「地球温暖化対策に関する世論調査」の概要

<https://survey.gov-online.go.jp/h28/h28-ondanka/gairyaku.pdf>

グローバルスポーツを愛するものとして知っておきたいこと

http://www.gsa.or.jp/pdf/Environment_Awareness_Questionnaire.pdf

・AMPY LIVE CHARGED (2018年9月閲覧)

<http://www.getampy.com>

・VISSEL KOBE OFFICIAL WEB SITE「エコプロジェクト」(2018年8月閲覧)

<https://www.vissel-kobe.co.jp/club/ecoprj/>

・筑波大学 征矢研究室「アクティブライフは脳に効く」(2018年10月閲覧)

<http://soyalab.taiiku.tsukuba.ac.jp>

・ジョン・J・レイティ『脳を鍛えるには運動しかない！』NHK出版(2018年10月閲覧)